

健康

がん手術後の仕事復帰

質問 入院し、がんの手術を受けたため、現在休職中です。退院後は外来通院で抗がん剤治療を始めます。そして、職場

復帰するつもりです。でも、仕事を続けられるか心配です。今後の生活費も気になります。何か利用できる制度はありますか。



秋月 佐代 徳島大学病院 社会福祉士

回答 がん治療ばかり

でなく、仕事や生活、家族のことなど心配は尽きません。とても不安な気持ちだと思います。

休職中の生活保障には、傷病手当金があります。健康保険に加入している場合、4日以上連続で休業した時に、4日目から標準報酬日額の3分の2に相当する金額が、最長1年6カ月まで支給されます。勤務先の担当者や加入している健康保険の事務所、健康保険組合の窓口相談してください。

残念ながら国民健康保険には、この制度は

手当金や休暇制度 活用を



ありません。また、任意継続(退職後も引き続き個人で加入できる健康保険)の期間中に発生した病気には、傷病手当金が支給されま

せん。毎日の生活費や医療費のほか、仕事への影響や休職について「迷惑を掛け申し訳ない」と落ち込み、仕事を辞めようか悩むことがあるかもしれません。それでも病気のために全て諦める必要はないのです。体調に合わせて、できることから考えることが大切です。病気のことを職場の同僚や上司に伝え、理解

がん治療と仕事を両立するための支援制度と注意点

- ・傷病手当金など休職中の生活保障
- ・職場の理解を求めること
- ・休暇制度の利用
- ・就労相談の活用



徳島大学病院は社会保険労務士による就労相談を月2回開催。さらにハローワークの専門相談員が月1回の出張相談を行い、がん患者の就労支援相談を受けています。ともに事前予約制で無料です。がん診療連携拠点病院でも、就労相談を実施しています。

職場に伝え理解得よう

がんに関する質問は徳島がん対策センター(電088(634)6442)(平日午前8時半から午後5時まで)へ。

